

(案)

町田市子どもの発達支援に関する実態調査**《ご記入にあたって》**

- 回答はなるべく貴施設における子ども発達支援の状況について詳しい方がご記入ください。
場合によっては、各学年ごとなど複数の意見をまとめたり、分担したりしてください。
- 回答にあたっては、2017年4月2日現在の状況でご記入ください。
- 回答は、あてはまる項目の番号を○印で囲ってください。「その他」の場合は、()内にその内容などをご記入ください。

《返送について》

- 調査票へのご記入が終わりましたら、同封の提出用封筒に入れ、必ず封をして6月30日(金)までに、同封の返信用封筒によりご返送ください。
- ご回答いただいた内容は統計的に処理し、各施設の状況が特定されることはありません。

《調査に関するお問い合わせ先》

町田市 子ども発達センターすみれ教室

電話：042-726-6570 FAX：042-726-0454

貴施設の状況についてお伺いします。

保育園・幼稚園等の方は問1から回答してください。

小学校・中学校の方は問3から回答してください。

問1 このアンケート調査票にご記入される方は、どなたですか。回答に関わった方すべてに〇をしてください。

1. 園長	2. 主任保育士・教諭	3. 障がい児保育担当者	4. 保育士・教諭
5. その他（ ）			

問2 貴施設の状況について、番号等〇をして、記述欄にご記入ください。

①郵便番号	〒 <table border="1"><tr><td>1</td><td>9</td><td></td></tr></table> - <table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (7ケタを記入) (不明な場合は町名を記入→_____)						1	9					
1	9												
②経営主体	1. 市町村などの公営			2. 社会福祉法人などの民営									
③施設の種類	1. 認定こども園		2. 幼稚園										
	3. 認可保育園		4. 小規模保育事業所等										
	5. 認証保育所												
④施設の認可年	昭和 ・ 平成 () 年												
⑤職員数	保育士・教諭		常勤 () 人		非常勤 () 人								
	看護師・保健師		常勤 () 人		非常勤 () 人								
⑥各クラスの定員	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児							
	人	人	人	人	人	人							
⑦年齢別在籍児童数	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児							
	人	人	人	人	人	人							
⑧保育の形態	1. 年齢別			2. 異年齢									
	3. その他 ()												

⇒ 問5へ

問3 貴施設の種類について、1つだけ○をしてください。

1. 小学校	2. 中学校
--------	--------

問4 貴施設の状況について、番号等○をして、記述欄にご記入ください。

①郵便番号	〒 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="9"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> (7ケタを記入) (不明な場合は町名を記入→_____)					
②各学年の 在籍児童数	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	人	人	人	人	人	人
③特別支援学級	1. あり 固定 (自閉症/情緒障がい ・ 肢体不自由) 通級指導 (弱視 ・ 難聴 ・ 言語障がい ・ 情緒障がい等) 2. なし					
④各学年の特別支 援学級(固定級) の在籍児童数	人	人	人	人	人	人
⑤各学年の通級支 援学級の利用児 童数	人	人	人	人	人	人

問9 いわゆる「気になる子」への対応で困っていることについて、あてはまるものすべてに○をしてください。(問5で「2. いない」に○を付けた場合は、過去の状況をお答えください。)

<ol style="list-style-type: none">1. 特別な支援が必要かどうか、判断が難しい。2. 対応・支援を実施するための人的余裕がない。3. 本人の保護者・家庭が支援を望んでいない。4. 本人にどのような対応・支援を行えばよいかわからない。5. 他の児童・学生に直接影響を与えたときの対応の仕方が分からない。6. 専門機関との連携が取れない。7. 専門機関が不足している。8. 特にない。9. その他 <p>(具体的に： _____)</p>

問10 いわゆる「気になる子」について、支援につながったきっかけのうち、主なもの1つに○をつけてください。(問5で「2. いない」に○を付けた場合は、過去の状況をお答えください。)

<ol style="list-style-type: none">1. 入園・入学後、担任から保護者に話した。2. 入園・入学後、保護者から相談があった。3. 入園・入学前から支援を受けていた。4. 保護者以外の親族から相談があった。5. 病院等から相談があった。5. ほかの保護者から相談があった。6. その他 (_____)

問11 支援の必要な、いわゆる「気になる子」について、支援につなげようとする場合に行うことについて、主なもの1つに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none">1. 保護者に施設・学校での生活状況を伝える。2. 当該児童に適していると思われる支援制度を紹介する。3. 保護者に専門機関に相談するよう勧める。4. 保育士・教諭が専門機関に相談する。5. 定期的な個別面談を行う。6. その他 (_____)

問 12 いわゆる「気になる子」について、必要な支援につなげられない理由のうち、主なもの1つに○をつけてください。

1. 保護者や当該児童が、支援を望んでいない。
2. 特別な支援が必要かどうか判断することが難しい。
3. どのような対応・支援を行えばよいか分からない。
4. 専門機関との連携が取れない。
5. 対応・支援を行うための人的余裕がない。
6. その他（）

問 13 いわゆる「気になる子」への対応や支援に必要なことについてお伺いします。

① いわゆる「気になる子」への対応や支援で、今後必要なことやあったら良いと思うことについて、最も優先順位が高い3つに○をしてください。

1. 専門職員による貴施設への訪問
2. 相談窓口の一本化
3. 検査・診断の充実
4. 担任も一緒に参加できる療育体験の場
5. 親子の専門教室の開催
6. いわゆる「気になる子」の理解のための啓発活動
7. 職員研修の充実
8. 専門機関との連携の強化
9. その他
(具体的に：)

② ①の項目のうち、「8. 専門機関との連携」について、どのような連携が必要ですか。最も必要なもの1つに○をしてください。

1. いわゆる「気になる子」の支援計画や指導計画の作成への参加
2. いわゆる「気になる子」の家庭へのアプローチに対する助言
3. いわゆる「気になる子」の特徴についての医学的・専門的な助言
4. いわゆる「気になる子」の特徴に対する専門的な研修会等の実施
5. いわゆる「気になる子」の保護者や家庭の理解を得るための支援
6. いわゆる「気になる子」の理解のための、他児や他児の保護者への意識啓発
7. その他
(具体的に：)

問 14 いわゆる「気になる子」の個人別の支援・指導計画についてお伺いします。

- ① いわゆる「気になる子」の個人別の支援・指導計画は作成していますか。支援計画と指導計画のそれぞれのあてはまる番号に○をしてください。

個人別の支援計画	1. 作成している	2. 作成していない
個人別の指導計画	1. 作成している	2. 作成していない

- ➡ 支援・指導計画のどれかに「1. 作成している」と回答した方は②から回答してください。
 ➡ 全て「2. 作成していない」と回答した方は問 15 から回答してください。

- ② ①で支援・指導計画のどれかに「1. ある」と回答した方にお伺いします。いわゆる「気になる子」の支援・指導計画の立案・作成には誰が携わっていますか。支援計画については1～5の中から、指導計画についてはa～eの中から最も近いものに1つだけ○をしてください。

支援 計画	指導 計画	1. a. 施設職員のみ 2. b. 施設職員と当該児童・生徒の保護者 3. c. 施設職員と外部の専門有職者 4. d. 施設職員、当該児童・生徒の保護者、外部の専門有職者 5. e. その他 (具体的に:)
----------	----------	---

- ③ いわゆる「気になる子」の支援・指導計画の見直しについてお伺いします。支援計画については1～4の中から、指導計画についてはa～dの中から最も近いものに1つだけ○をしてください。

支援 計画	指導 計画	1. a. 年単位で見直しをしている。 2. b. 学期単位で見直しをしている。 3. c. 月単位で見直しをしている。 4. d. その他 (具体的に:)
----------	----------	---

- ④ いわゆる「気になる子」の支援・指導計画の見直しについてお伺いします。支援・指導計画については他の施設との引継ぎを行っていますか。あてはまるものすべてに○をしてください。
 (保育園・幼稚園等の方はア、小学校の方はイ、中学校の方はウに回答してください。)

ア. 保育園・幼稚園等の方

1. 全ての小学校に引継ぎを行っている。 2. 引継ぎを受け入れている小学校に引継ぎを行っている。 3. 引継ぎを行っていない。 4. その他 (具体的に：)
--

イ. 小学校の方 (「入学児について」及び「卒業児について」両方に回答してください。)

【入学児について】	【卒業児について】
1. 引継ぎを行っている。 2. 保育・教育機関から引継ぎを受けている。 3. 引継ぎを行っていない。 4. その他 (具体的に：)	1. 全ての中学校に引継ぎを行っている。 2. 引継ぎを受け入れている中学校に引継ぎを行っている。 3. 引継ぎを行っていない。 4. その他 (具体的に：)

ウ. 中学校の方 (「入学児について」及び「卒業児について」両方に回答してください。)

【入学児について】	【卒業児について】
1. 引継ぎを行っている。 2. 小学校から引継ぎを受けている。 3. 引継ぎをおこなっていない。 4. その他 (具体的に：)	1. 全ての高校に引継ぎを行っている。 2. 引継ぎを受け入れている高校に引継ぎを行っている。 3. 引継ぎを行っていない。 4. その他 (具体的に：)

**障害者手帳を持っている児童の受け入れや実態、
支援の状況についてお伺いします。**

問 15 障害者手帳を持っている児童の受け入れについてお伺いします。

① 貴施設は、現在障害者手帳を持っている児童を受け入れていますか。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

② ①で「1. はい」と答えられた方は、障がい児への対応で困っていることについて、「2. いいえ」と答えられた方は、障がい児を受け入れていない理由について、あてはまるものすべてに○をしてください。

<p>1. 該当する児童がいない。</p> <p>2. 対応・支援を実施するための人的余裕がない。</p> <p>3. 受け入れるための設備が整っていない。</p> <p>4. 障がい児に、どのような対応・支援を行えばよいかわからない。</p> <p>5. 他の児童・学生に、直接影響を与えたときの対応の仕方が分からない。</p> <p>6. 専門機関との連携が取れない。</p> <p>7. 専門機関が不足している。</p> <p>8. その他</p> <p style="text-align: center;">（具体的に： _____)</p>

問 16 次の手帳を持っている児童数をお答えください。

保育園・幼稚園等	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
小学校・中学校	1年	2年	3年	4年	5年	6年
① 身体障害者手帳	人	人	人	人	人	人
② 愛の手帳	人	人	人	人	人	人
③ 精神障害者手帳	人	人	人	人	人	人

問 17 障がい児に対して専任の職員を配置していますか。あてはまる項目の年齢ごとの人数を記入してください。

保育園・幼稚園等	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
小学校・中学校	1年	2年	3年	4年	5年	6年
専任職員の人数	人	人	人	人	人	人

問 18 障がい児の保護者や家庭に対する対応・支援についてお伺いします。

① 障がい児の保護者や家庭に対し、対応・支援を行っていますか。

1. 行っている。 ➡ ②へ
2. 現在、特に行っていないが、今後行いたい。 ➡ ②へ
3. 現在、特に行っておらず、今後行う予定はない。 ➡ ③へ

② ①で「1. 行っている」と答えられた方は、現在行っている対応・支援及び今後行いたい対応・支援について、「2. 特に行っていないが、今後行いたい」と答えられた方は、今後行いたい対応・支援について、あてはまるすべてのものに○をしてください。(現在行っているものは1～6の中から、今後行いたいものはa～fの中から選択してください。)

実施	予定
1.	a. 施設職員・教員による電話相談・カウンセリング
2.	b. 専門機関等に関する情報提供
3.	c. 保育・教育内容についての個別面談
4.	d. 生活状況の定期的報告
5.	e. 施設職員・教員による家庭訪問・相談
6.	f. その他
	(具体的に：)

➡ 問 19 へ

③ ①で「3. 現在、特に行っておらず、今後行う予定はない」と答えられた方にお伺いします。障がい児の保護者や家庭に対する支援を行っていない理由について、あてはまるものすべてに○をしてください。

1.	該当する児童がいない。
2.	対応・支援を実施するための人的余裕がない。
3.	受け入れるための設備が整っていない。
4.	障がい児に、どのような対応・支援を行えばよいかわからない。
5.	他の児童・学生に、直接影響を与えたときの対応の仕方が分からない。
6.	専門機関との連携が取れない。
7.	専門機関が不足している。
8.	その他
	(具体的に：)

問 19 障がい児への対応や支援に必要なことについてお伺いします。

① 障がい児への対応や支援で、今後必要なことやあったら良いと思うことについて、最も優先順位が高い3つに○をしてください。

1. 専門職員による貴施設への訪問
2. 相談窓口の一本化
3. 検査・診断の充実
4. 担任も一緒に参加できる療育体験ができる場
5. 親子の専門教室の開催
6. 障がい児の理解のための啓発活動
7. 職員研修の充実
8. 専門機関との連携の強化
9. その他

(具体的に：

)

② ①の項目のうち、「8. 専門機関との連携」についてお伺いします。どのような活動において、連携が必要ですか。最も必要なもの1つに○をしてください。

1. 当該児童の支援計画や指導計画の作成への参加
2. 当該児童の家庭へのアプローチに対する助言
3. 当該児童の特徴についての医学的・専門的な助言
4. 当該児童の特徴についての専門的な研修会等の実施
5. 当該児童の保護者や家庭の理解を得るための支援
6. 当該児童の理解のための、他児や他児の保護者への意識啓発
7. その他

(具体的に：

)

問 20 障がい児の個人別の支援・指導計画についてお伺いします。

① 障がい児の個人別の支援・指導計画を作成していますか。支援計画と指導計画のそれぞれのあてはまる番号に○をしてください。

個人別の支援計画	1. 作成している	2. 作成していない
個人別の指導計画	1. 作成している	2. 作成していない

⇒ 支援・指導計画のどれかに「1. 作成している」と回答した方は、②から回答してください。

⇒ 全て「2. 作成していない」と回答した方は、問 21 から回答してください。

② ①で支援・指導計画のどれかに「1. ある」と回答した方にお伺いします。障がい児の個人別の支援・指導計画の立案・作成には誰が携わっていますか。支援計画については1～5の中から、指導計画についてはa～eの中から最も近いものに1つだけ○をしてください。

支援 計画	指導 計画
1.	a. 施設職員のみ
2.	b. 施設職員と当該児童・生徒の保護者
3.	c. 施設職員と外部の専門有職者
4.	d. 施設職員、当該児童・生徒の保護者、外部の専門有職者
5.	e. その他
(具体的に:)	

③ 支援・指導計画の見直し等についてお伺いします。支援計画については1～4の中から、指導計画についてはa～dの中から最も近いものに1つだけ○をしてください。

支援 計画	指導 計画
1.	a. 年単位で見直しをしている。
2.	b. 学期単位で見直しをしている。
3.	c. 月単位で見直しをしている。
4.	d. その他
(具体的に:)	

④ 障がい児の支援・指導計画の見直しについてお伺いします。支援・指導計画については他の施設との引継ぎを行っていますか。あてはまるものすべてに○をしてください。

(保育施設の方はア、小学校の方はイ、中学校の方はウに回答してください。)

ア. 保育施設の方

1. 全ての小学校に引継ぎを行っている。 2. 引継ぎを受け入れている小学校に引継ぎを行っている。 3. 引継ぎを行っていない。 4. その他 (具体的に：)
--

イ. 小学校の方 (「入学児について」及び「卒業児について」両方に回答してください。)

【入学児について】	【卒業児について】
1. 引継ぎを行っている。 2. 保育・教育機関から引継ぎを受けている。 3. 引継ぎを行っていない。 4. その他 (具体的に：)	1. 全ての中学校に引継ぎを行っている。 2. 引継ぎを受け入れている中学校に引継ぎを行っている。 3. 引継ぎを行っていない。 4. その他 (具体的に：)

ウ. 中学校の方 (「入学児について」及び「卒業児について」両方に回答してください。)

【入学児について】	【卒業児について】
1. 引継ぎを行っている。 2. 小学校から引継ぎを受けている。 3. 引継ぎを行っていない。 4. その他 (具体的に：)	1. 全ての高校に引継ぎを行っている。 2. 引継ぎを受け入れている高校に引継ぎを行っている。 3. 引継ぎを行っていない。 4. その他 (具体的に：)

連携の状況についてお伺いします。

問 21 専門機関との連携についてお伺いします。

①保育・教育の実施に関して、貴施設ではどのような専門機関と連携していますか。あてはまるものすべてに○をしてください。

- | | |
|---------------------|------------|
| 1. すみれ教室 | 2. 大学・研究機関 |
| 3. 児童相談所 | 4. 医療機関 |
| 5. 保健所 | 6. 教育センター |
| 7. 地域障がい者支援センター | |
| 8. その他(具体的に: _____) | |
| 9. 連携している専門機関はない | ⇒ ②へ |

② ①で「9. 連携している専門機関はない」と答えられた方のみにお伺いします。専門機関と連携をとっていない理由について、あてはまるものすべてに○をしてください。

- | |
|------------------------------|
| 1. 対応・支援を実施するための人的余裕がない。 |
| 2. 連携できる専門機関が近くにない。 |
| 3. どのように連携すればよいかわからない。 |
| 4. 連携しなくても対応できるため、特にメリットがない。 |
| 5. その他(具体的に: _____) |
| 6. 特に理由はない。 |

問 22 いわゆる「気になる子」や障がい児の保育・教育等で工夫していることがあれば、ご記入ください。

調査へのご協力ありがとうございました。

6月30日(金)までに、同封の返信用封筒によりご返送ください。